

使用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。

かゆい水虫・たむしに

ダマリングランデ

第2類医薬品
(水虫・たむし用薬)

テルピナフィン塩酸塩配合

水虫・たむしは、白癬菌というカビ(真菌)が皮膚表面の角質層等に寄生して起こる疾患です。白癬菌が皮膚表面の角質層等のケラチン質を侵すことにより、皮膚表面に炎症を起こし、激しいかゆみが生じます。

- ◆ダマリングランデには4種類の有効成分を配合。1日1回の使用により、かゆみや痛みを伴う水虫・たむしを改善します。
- ◆サラッとべたつかないクリームで、ジュークジュークした患部におすすめします。



使用上の注意



⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起りやすくなります)

- ① 次の人は使用しないでください
本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- ② 次の部位には使用しないでください
(1)目や目の周囲、粘膜(例えば、口腔、鼻腔、膈等)、陰のう、外陰部等。
(2)湿疹。
(3)湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部。



相談すること

- ① 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1)医師の治療を受けている人。
(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3)乳幼児。
(4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(5)患部が顔面又は広範囲の人。
(6)患部が化膿している人。
(7)「湿疹」か「水虫、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人。
(陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等の原因による場合が多い)
- ② 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

| 関係部位 | 症状 |
|------|---|
| 皮膚 | かぶれ、刺激感、熱感、 <small>ひんせつ らくせつ</small> 鱗屑・落屑(フケ、アカのような皮膚のはがれ)、ただれ、乾燥・つっぱり感、皮膚の亀裂、痛み、色素沈着、発疹・発赤*、かゆみ*、はれ*、じんましん* |

*:全身に発現することもあります。

- ③ 2週間位使用しても症状がよくなり場合や、本剤の使用により症状が悪化した場合は使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効能

水虫、いんきんたむし、ぜにたむし

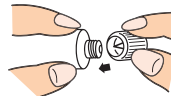
用法・用量

1日1回、適量を患部に塗布してください。

[注意]

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 患部やその周囲が汚れたまま使用しないでください。
- (3) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- (4) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (5) 外用にのみ使用してください。
- (6) 本剤のついた手で、目や粘膜にふれないでください。

〈チューブの穴の開け方〉



キャップを逆さにして、突起部をチューブの先に強く押し当ててください。

成分

100g中

| 成分 | 分量 | はたらき |
|---------------|------|----------------------|
| テルピナフィン塩酸塩 | 1.0g | 白癬菌を殺菌します。 |
| リドカイン | 2.0g | 患部のかゆみ・痛みを一時的に止めます。 |
| グリチルリチン酸二カリウム | 0.5g | 患部の炎症を改善します。 |
| l-メントール | 1.0g | 清涼感を与え、患部の炎症をやわらげます。 |

添加物：ステアリルアルコール、ミリスチン酸オクチルドデシル、ハードファット、ステアリン酸ポリオキシル、カルボキシビニルポリマー、ジメチルポリシロキサン、エデト酸Na

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。
なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく早く使用してください。(品質保持のため)



水虫治療のポイント

白癬菌の寄生は、症状のあらわれている範囲より広がっていることが多いので、薬剤は広めに塗布しましょう。又、次のことに留意してください。

① 根気よく継続治療をする

かゆみがなくなっても、再発を防ぐため、1カ月は本剤を使用しましょう。



② 患部を乾燥させる

通気性の悪い靴下やゴム長靴は好ましくありません。むれを防ぎ、乾燥に心がけましょう。



③ 衣類も清潔にする

靴や靴下、スリッパ、浴室のマットも清潔に保ち感染に注意しましょう。



④ 患部をよく洗って清潔にする

白癬菌増殖の抑制や二次感染を防ぐため、患部をよく洗い清潔に保ちましょう。



この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室

電話 03-3985-1800

受付時間 8:30~21:00(土、日、祝日を除く)



大正製薬株式会社

東京都豊島区高田3丁目24番1号

<http://www.taisho.co.jp>

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

電話：0120-149-931(フリーダイヤル)